

シャワープレイス シカクルスタンドL

(PF-SP-SSL)

取付・取扱説明書

このたびは、日本興業(株)のシャワープレイスをお買い上げいただきありがとうございました。
未永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工の前に

- 設置場所の確認
 - ・ 施工場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
 - ・ 母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているか確認してください。
- 製品の施工は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
- この「取付・取扱説明書」は、施工終了後お客様にお渡しください。

施工上のご注意

- 運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。
- 製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。
- 製品の改造はおこなわないでください。
- 基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。
- 塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。
- 施工時に製品に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。
- 施工終了後は、ネジ類の締め具合をもう一度確かめてください。
- 配管の抜けや破損を防ぐため、設置する場所は平坦な場所としてください。
- 収納部にある給排水管を通す穴は、本体設置後モルタルなどで埋めてください。
- 施工の手順でコーキング指示のある所には、シリコン系充填材でコーキングをおこなってください。

使用上のご注意

■ 警告及び注意表示

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵記号の意味

	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

警告



禁止

- 本来の用途以外では使用しないでください。
- 天板の上に人が乗らないでください。
- 扉にぶら下がったり、収納部に入るなど、製品で遊ばないでください。

注意



禁止

- 製品の改造をおこなわないでください。
- 収納スペースより大きいものを無理に押し込まないでください。
- 施工後、製品が動くような強い衝撃を与えないでください。
- 収納物を出し入れする際に排水管や給水管にぶつけないでください。
- 製品は耐熱仕様ではありません。フライパン、鍋などの高温の物を直接置かないでください。
- 汚れやカビの原因となるので、水（雨水や食器洗い後の污水等）をためたまま長時間放置しないでください。
- 雨水が入りにくい仕様になってはいますが、完全防水ではないため、濡れると困る物は収納しないでください。

！ 厳守	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間または長期間使用しない時には配管内、水栓内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。 ● 当社別売品の蛇口は寒冷地用ではありません。凍結が予想される地域では、寒冷地用の水栓を別途お買い求めください。 ● 製品の破損を避けるため、扉の開閉はゆっくりとおこなってください。 ● 底面に水ぬき穴があります。周囲から水が入ってくる場合は、必要に応じて水ぬき穴をふさいでください。 ● 使用後は、スポンジなどで軽くこすり、汚れを水で洗い流してください。 水だけでは落ちない汚れは中性洗剤を使用し、水で洗い流してください。 ● 水垢やすり傷が目立つ場合は市販のステンレスクリーナーで洗浄してください。 ● もらいさびでさびが発生した場合は市販のステンレスクリーナー、さびがひどい場合はクリームクレンザーでヘアラインの目に沿って磨いてください。
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 逆流する恐れがある場合は、逆流防止措置を行ってください。 ● 扉の開け閉めの際、手などをはさまないようにご注意ください。 ● 夏場炎天下では天板や扉が高温になる事があります。 ● 製品はコンクリートを塗装したものであるため、まな板代わりに使用したり、砂粒や素焼の鉢などでこすると表面にキズがつく場合があります。 ● 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールウールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。

梱包明細書

本体梱包品

名称	数量	仕様
シャワープレイス 本体	1	本体：繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
		扉：ステンレス製・ヘアライン加工
天板	1	繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
排水部品 流し排水栓	1	ステンレス製
排水部品 排水ホース	1	軟質塩化ビニール製
排水部品 防臭エンド	1	エラストマー製 VP・VU50用
取付・取扱説明書	1	-

現場調達品

名称	数量	仕様
給水管	-	HIVP管
		保温筒
給湯管	-	HT管
		保温筒
排水管	-	VU50
フレキパイプ	3	SUS304 (ナット：黄銅製)
フレキパイプ用ニップル	3	黄銅製
止水栓	2	-
バルブソケット	2	-
フレキ継手	1	参考：片ナットフレキ用チーズ 13 (カクダイ製)
コーキング材	少量	シリコン系充填材

※施工に必要な工具や資材（スコップ、モルタル、コンクリート、クラッシュラン、ドライバー）などは別途ご用意ください。

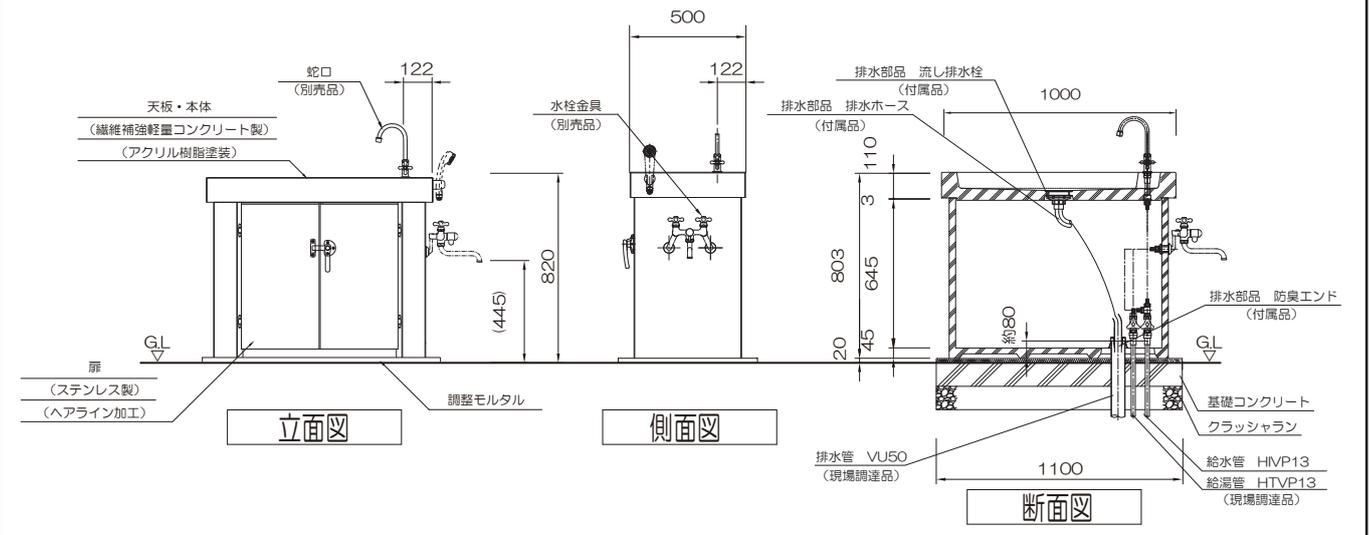
別売品

名称	数量	仕様
水栓金具	1	シャワーヘッド付水栓金具（混合水栓用）
蛇口	1	-
リードフック	1	SUS製

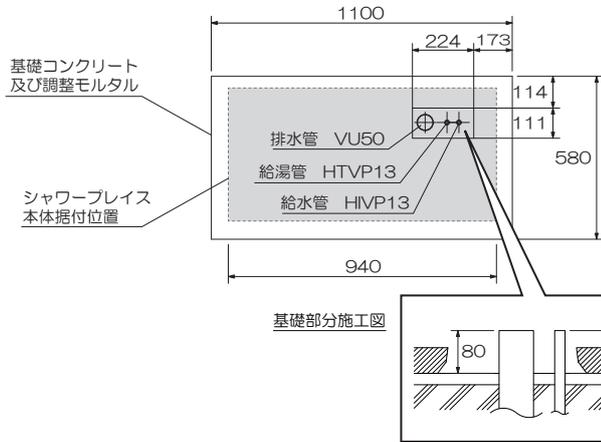
※別売品はすべて設置現場での取り付けとなります。

施工の手順 (つづき)

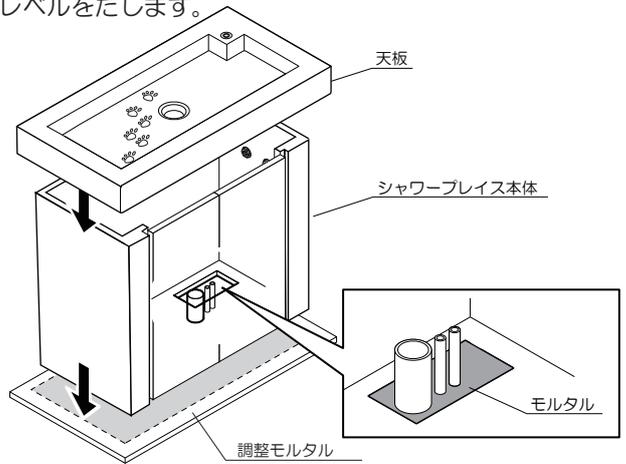
1 据えつけ図



2 基礎工事・本体・天板の設置



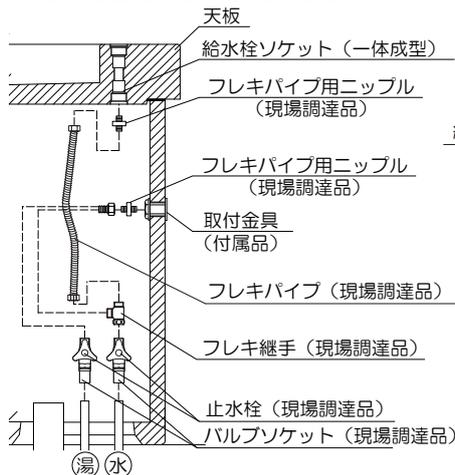
- ① 所定の寸法で床掘りをおこないます。
- ② 施工図を参考に、給水管と給湯管、排水管の立ち上がり位置を確認し、コンクリート調整モルタルの仕上げ面から給水管 (H1VP13)、給湯管 (HTVP13)、排水管 (VU50) 共80mm程度飛び出るように配管工事をおこないます。
- ③ クラッシュランを敷き転圧をおこないます。
- ④ 基礎コンクリートを打設します。
- ⑤ 基礎コンクリートの養生後、調整モルタルで製品設置面のレベルをだします。



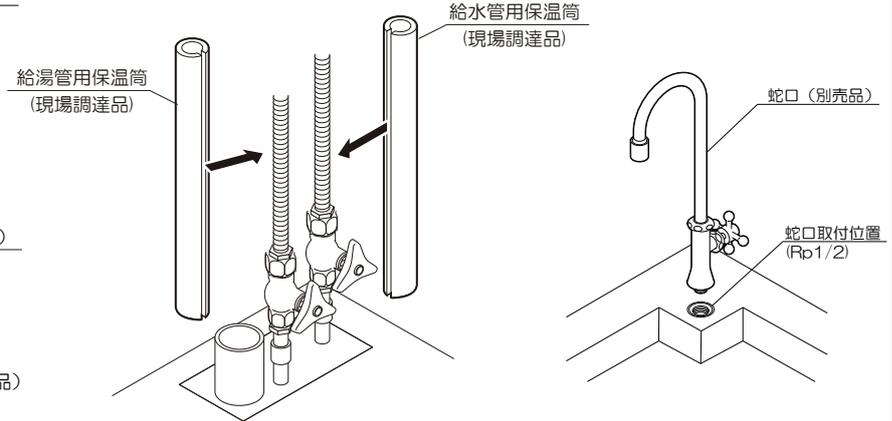
- ⑥ 飛び出ている給水管、給湯管、排水管に注意してシャワープレイス本体を据えつけます。
- ⑦ 天板をシャワープレイス本体に載せて、がたつきの無いことを確認します。
- ⑧ シャワープレイス本体の内側にある配管周囲の四角の穴をモルタルで床面と同じ高さになるよう埋めます。

3 給水管・給湯管の接続

- ① 天板の裏側に埋め込まれている給水栓ソケット (一体成型) にフレキパイプ用ニップル (現場調達品) を取り付けます。
- ② 給水管 (H1VP) に止水栓とバルブソケット、フレキ継手 (現場調達品) を取り付けます。

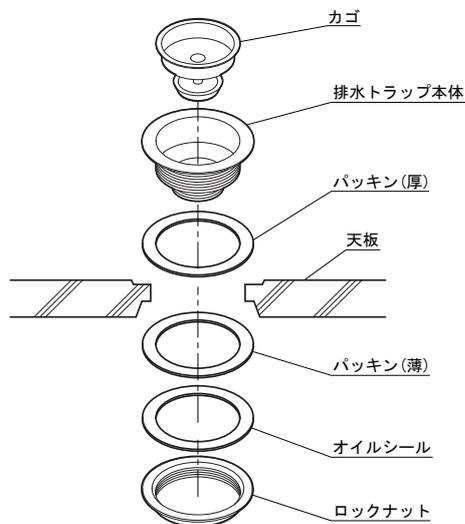


- ③ 給水と給湯をそれぞれ、フレキパイプで接続します。
- ④ 給水管用保温筒 (現場調達品) を露出している給水管全体に巻きます。(給湯管も同様におこなう)
- ⑤ 天板の蛇口取付位置 (Rp1/2) に蛇口 (別売品) を取り付けます。

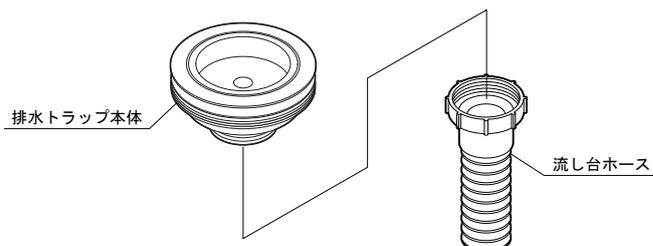


4 排水管の接続

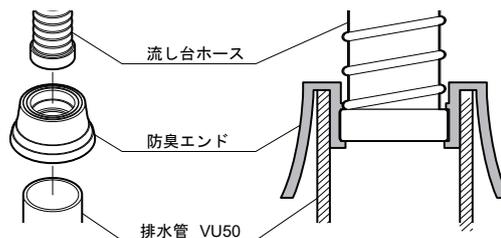
- ① カゴ、排水トラップ本体、パッキン(1枚)を天板上側より取り付けます。
- ② 天板下側からパッキン(1枚)、オイルシールを取り付けロックナットを締め付け固定します。
- ③ 排水トラップと天板のすき間をシリコン系充填材(現場調達品)でコーキングしてください。



- ④ 排水トラップ本体に流し台ホースをねじ込みます。

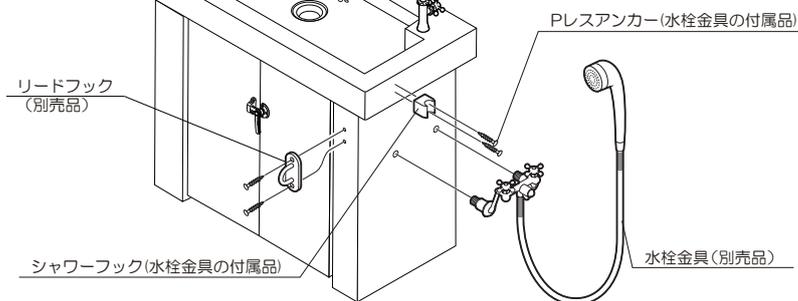


- ⑤ 流し台ホースの排水側を防臭エンドに差し込みます。
- ⑥ 防臭エンドを排水管(VU50)にかぶせて固定します。



5 別売品の取り付け(水栓金具・シャワーフック、リードフック)

- ① 水栓金具及びシャワーフック(2個付属)、リードフックを製品に取り付けます。
- ※1 リードフックはリードが引っ張られた際に製品角部等に擦れないような位置に取付けてください。
塗装が剥がれる場合があります。



● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。